

ぼらめ〜と

2023

5月号

発行

豊橋市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒440-0055 豊橋市前畑町 115 総合福祉センターあいトピア内

TEL (0532) 52-1111 FAX (0532) 52-1112

MAIL info@toyohashi-shakyo.or.jp

HP https://www.toyohashi-shakyo.or.jp/



今月の目次

- ▶ つなげ手ねっと! 今月のボランティアさんは 三浦 直紀さんです
- ▶ ボラセンノート アフターコロナ2

つなげ手ねっと! リレーコラム

今年度から、ボランティア活動者個人個人に注目し、ボランティア活動のことはもちろん、プライベートのことも織り交ぜながら Q&A 形式でお送りしていきます。



▶ 今月のボランティアさん 三浦 直紀さん

▶ 趣味・好きなことは何ですか？

音楽が好きで作曲にも挑戦しています。最近は植物を育てることにハマっています。

▶ 豊橋のここが好き！

程よく都会なところと、きれいな公園や園芸店が多いところですよ！

▶ どういったボランティア活動をされていますか？

『地域いきいき食堂「いこい」』という子ども食堂を開催しています。子どもさんはもちろん、地域の様々な世代の方の憩いの場を目指しています。

▶ ボランティア活動をしようと思ったきっかけを教えてください。

何か地域に貢献できることがしたいという思いがありました。周りで「子ども食堂」を開催している方がいて、自分もやってみようと思いました。「やるなら手伝いたい」という方も何人かいたので、背中を押されました。

▶ 毎月どのくらいのペースで活動していますか？

子ども食堂を月に1回、フードパントリーも合わせて開催しています。不定期でフードパントリーのみ行うこともあります。

▶ ボランティア活動をしていて、印象に残ったエピソードはありますか？

いろいろな方が自然と力を貸してくださるようになりました。特に「楽しい」と言って手伝ってくれる方の姿が印象に残っています。

▶ 最後にこれから活動される方や興味のある方にメッセージをお願いします！

自分にできる範囲で、無理なく始めるのが良いと思います。小さいことでも、続けていくことが一番大事だと思います！

ボラセンノート



TITLE: アフターコロナ2

この時期、真新しいランドセルを背負った新小学一年生、まだ体に馴染んでいない学生服・セーラー服を着た新中学一年生、ちょっと大人びた感じの新高校一年生が目を引きまします。今年度がスタートして早1カ月、緊張気味だった彼ら彼女らもそろそろ新しい生活に馴染んで来たのではないのでしょうか。また、3月13日からマスクの着用が任意になったことで、児童・生徒の学校生活はもちろんのこと、私たち大人の生活もコロナ禍を経て大きな変化の時を迎えています。

マスク着用の状況については、3月に行われた学校の卒業式などでは、多くの子ども達が『マスクを着用して参加』とニュースでは報じていました。丸3年という長い期間をマスク着用で過ごしてきた子ども達にとっては、『素顔を見せるのが恥ずかしい』『自分だけ外していたら周りにどう思われるか』などの心理的要因が、マスクを外すことへのハードルを上げていると言われています。これは、子ども達だけでなく私たち大人も同様で、オンオフ問わず、まだマスクを着用している人が多いように思います。

5月8日からは、新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いが、2類相当から季節性インフルエンザ等と同様の5類に引き下げされます。「アフターコロナ」の大きな転換期を迎えますが、マスク着用や新型コロナウイルス感染予防のための『新たな生活様式』など、既に私たちの生活において習慣となったものを変えていくには時間が掛かります。無理に周囲に合わせて急ぐ必要はありません。自分自身のペースで一步步進んでいきましょう。

・・・編集後記・・・

5月になりましたね。コロナウイルスの感染が落ち着いてきた状況もあり、今年のゴールデンウィークはどこかにおでかけされた方も多いのではないのでしょうか。楽しんで過ごされたようでしたら幸いです。

ただ、ゴールデンウィークのあとは、五月病になりやすくなるそうですので、無理しすぎず、睡眠や食事に気をつけて過ごしてくださいね。



あいつトピア 2階ライブラリー おすすめピックアップ!

ライブラリーでは、利用者登録をすると無料で本を借りることができます。

『翻訳できない世界のことば』

エラ・フランス・サンダース(創元社)

COMMUOVERE コンムオーベレ／イタリア語一涙ぐむような物語にふれたとき、感動して胸が熱くなる。

他の国のことばではそのニュアンスをうまく表現できない「翻訳できないことば」たち。



豊橋市社協 ボランティアセンター
公式マスコットキャラクター
あいコアラちゃん

ボランティアセンター／豊橋市社会福祉協議会
公式ホームページ・SNSを随時更新中!

ホームページ



インスタグラム

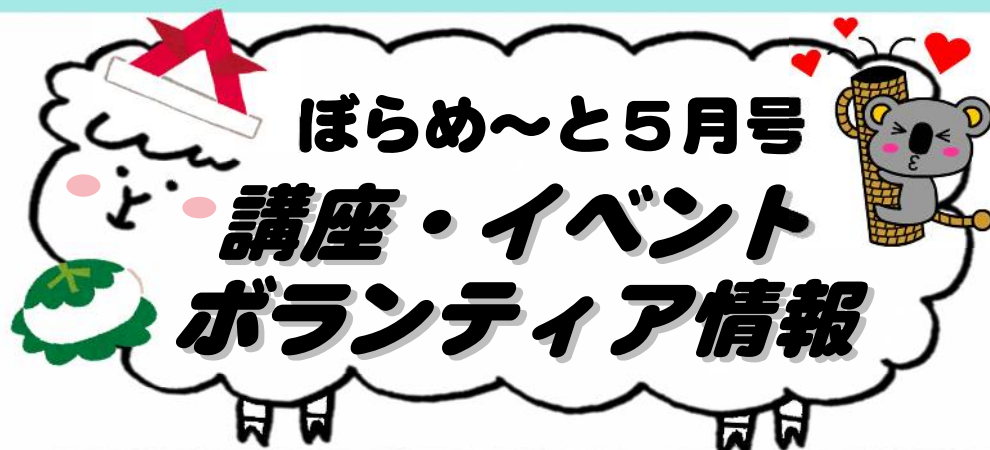


LINE



YouTube





編集・発行
豊橋市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL (0532) 52-1111
FAX (0532) 52-1112
〒440-0055
豊橋市前畑町 115

☆豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンター 公式LINEアカウント☆

お友だち 1,700 人達成！！皆様のご登録お待ちしております♪

登録方法①LINE を起動する→その他→友だち追加→ID 検索

→@toyohashi-shakyo_v を入力

登録方法②LINE を起動する→その他→友だち追加→QR コード

→右の QR コードを読み取る

QRコード



 視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会

日時 7月6日（木）、7日（金）（全2回） 10：00～15：30

場所 総合福祉センター あいトピア（前畑町 115）

内容 視覚障害者の外出支援の方法などを、講義と実技を交えて学びます。

講師 山本 英毅さん（視覚障害リハビリテーションワーカー）

定員 20 名（申込順）

受講料 500 円

※資料代。その他別途昼食代と、屋外実習時の市電往復運賃が必要となります。



申込み 6月26日（月）までに豊橋市社会福祉協議会へ

 潜在介護福祉士等の職業復帰支援プログラム

最近の介護の仕事について、座学と実技で学びます。

日時 5月24日（水）、25日（木）（全2回） 13：30～15：30

場所 総合福祉センターあいトピア（前畑町 115）

対象 介護の仕事への復帰を考えている方、興味がある方

定員 10 名（申込順）

参加費 無料

締切 5月18日（木）



南部デイサービス ボランティア募集

デイサービスルーム内での話し相手や、利用者さんの洗髪後の髪の毛をドライヤーを使用し、乾かすお手伝いです。

日 時 平日10:00～12:00 週1回からでも可
場 所 大清水地域福祉センター（大清水町字大清水 546）
問合せ 25-6422（南部デイサービス 其田まで）



令和5年度 ボランティア活動保険受付中です

ボランティアセンターでは、令和5年度のボランティア活動保険の受付を開始しています。

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中に起きたご自身のお怪我や、ボランティア活動中、他人に対して損害を与えたことにより、損害賠償問題が生じた場合などについて保障される保険です。加入手続きをした日の翌日から来年の3月31日までの適用期間となりますので、早めの手続きをおすすめしています。詳細は豊橋市社会福祉協議会までお問い合わせください。

豊橋市社会福祉協議会の公式 Instagram 始めました

写真や動画投稿をメインとするSNS『Instagram』を始めました。今後、本会の活動や地域福祉への取り組みを、写真を通してお届けしていきます。ぜひフォローよろしくお願いします！



toyohashi_shakyo フォローする メッセージを送信
投稿56件 フォロワー335人 フォロー中154人
豊橋市社会福祉協議会
豊橋市協会の公式アカウントです！
「やさしさを人から人へ」をモットーに人にやさしい福祉のまちづくりについて伝えていきます！
#豊橋市 #とよし #豊橋 #福祉 #ふくし #社協 #社会福祉協議会 #まちづくり #ボランティア
www.toyohashi-shakyo.or.jp



★最新情報は、随時ホームページに
アップしています！

豊橋市社会福祉協議会

🔍 検索

講座のお問合せ・お申し込みは
豊橋市社会福祉協議会へ



TEL(0532)52-1111